

SOCCER NEWS SHIGA

(発行) 滋賀県サッカー協会
(責任者) 理事長 奥村 弘
栗 東 市 小 野 796
TEL・FAX 077-553-5769
e-mail shigafa@oregano.ocn.ne.jp
URL http://www.shigafa.com
(印刷) 株式会社スマイ印刷工業

マッチーズFC (滋賀FACUP決勝戦のメンバー)

背番号	位置	選手名
23	GK	杉本 聡
16	DF	富田 浩充
22	DF	末田 純平
0	DF	根来 靖昌
7	DF	西村 一泰
6	MF	豆田 大
13	MF	岩瀬 洋平
19	MF	川上 順平
14	MF	森川 隆宏
11	FW	森川 欽生
5	FW	西河 隆平
10	SUB	松山 裕嗣
17	SUB	山本 隆幸
8	SUB	平尾 貴
9	SUB	村田 篤史
18	SUB	池永 英之
20	SUB	太田 真一
12	SUB	川勝 康正

第7回滋賀県サッカー選手権 —第82回天皇杯サッカー選手権大会代表決定戦—

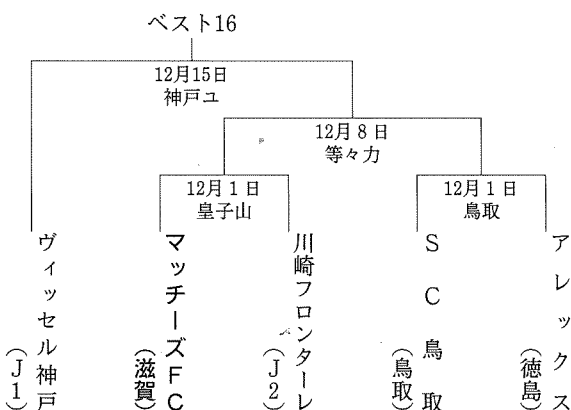
甲賀クラブ (社会人1位)	8月25日(日) 11時 佐川急便守山陸上競技場	$\frac{1}{01}$ $\frac{3}{30}$ 3
守山高校 (高校2位)	7月7日(日) 11時 甲西町民グラウンド	$\frac{1}{01}$ $\frac{2}{3}$ 3
マッチーズFC (社会人3位)	9月1日(日) 11時 佐川急便守山陸上競技場	$\frac{1}{10}$ 3 P $\frac{0}{1}$ 1 K 1
滋賀大学経済学部 (大学1位)	7月7日(日) 13時30分 甲西町民グラウンド	$\frac{1}{10}$ $\frac{1}{2}$ 2
ネオ・アリーバ Since2002 (社会人2位)	8月25日(日) 13時30分 佐川急便守山陸上競技場	$\frac{1}{11}$ $\frac{2}{2}$ 4
野洲高校 (高校1位)		

マッチーズFC

—第7回滋賀FAカップ—

マッチーズFCが2年連続優勝

第82回 天皇杯 全日本サッカー選手権大会 対戦表

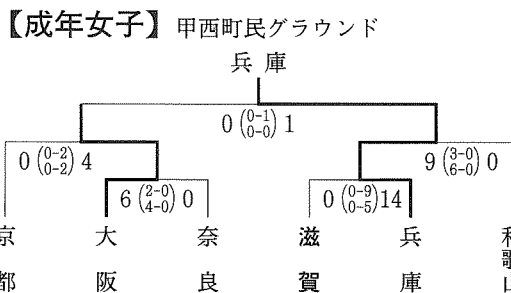
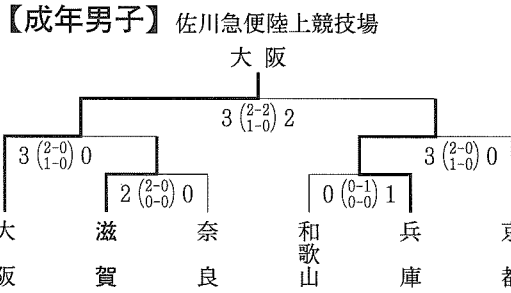


今年から審判団も表彰

第57回 高知国体 少年男子 登録選手

監督	梅田 英幸	玉 川 高
コーチ	雨森 康	長 浜 高
コーチ	山本 裕幸	大 津 高
コーチ	楊井 隆博	膳 所 高
1	GK	川添 遼平
2	DF	花澤 昌洋
3	DF	藤原 靖士
4	DF	土居 駿佑
5	DF	早崎 義晃
6	MF	服部 章夫
7	MF	澤江 祐太
8	MF	竹山 和彦
9	FW	中井 昇吾
10	MF	木下 聖悟
11	FW	森本 洋平
12	GK	奥村 隆也
13	DF	中井 祐作
14	MF	山元 敬義
15	MF	山本 直人
16	FW	小堀 浩也

ミニ国体 (近畿ブロック大会) 8月16日(金)~18日(日) 滋賀県



【少年男子】 希望が丘文化公園陸上競技場

	滋 賀	和歌山	大 阪	勝点	得失点	得失差	順位
滋 賀		2 (1-0) 0	2 (0-3) 3	4	4	3 +1	2
和歌山	0 (0-1) 2		1 (0-1) 2	0	1	4 -3	3
大 阪	3 (3-0) 2	2 (0-0) 1		8	5	3 +2	1

滋賀少年男子が優勝千葉県に善戦!

—高知国体1回戦 9月20日(金) 南国市立スポーツセンター—

滋賀選抜 (少年男子) 0 (0-0) 1 千葉選抜 (少年男子)

延長V

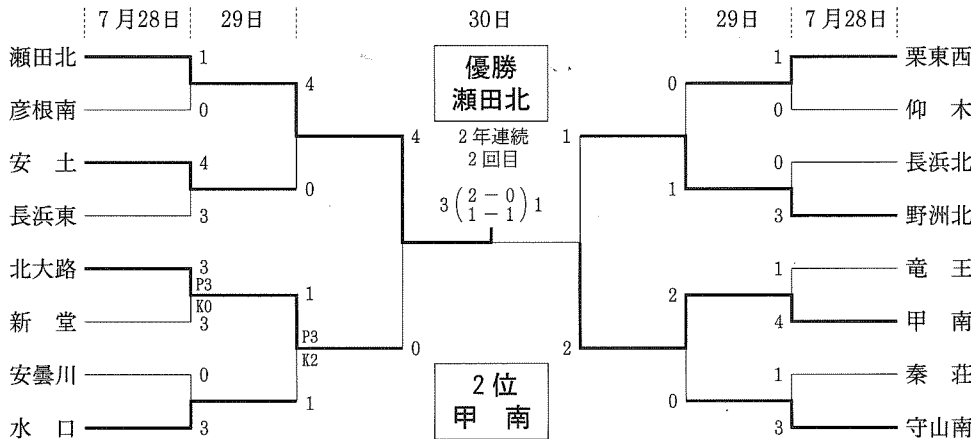
【総括】

本国体ベスト8以上という目標は果たせなかったものの、優勝した千葉と好ゲームができたことは、選手やスタッフにとって財産となった。これもトレセン活動を中心とした階段式の指導体制、海外遠征での強化など、さまざまな方面の協力があつたからこそと考える。また、チームリーダーやストライカーの不在を感じたことも事実であり、今後の課題として考えられる。最後に協力していただいた皆様に感謝の意を表します。(梅田 英幸)

- ◆臨時評議員会：7月6日(出) ウイングプラザ
平成14年度の県協会役員案が原案どおり承認された。
- ◆第4回理事会：臨時総会後
全国大会に出場する野洲高校と希望ヶ丘サッカースポーツ少年団の激励会を行い、両チームに奨励金を贈呈した。
- ◆県協会役員会の担当について提案承認された。
- ◆県体と滋賀FACUPの運営について提案承認された。
- ◆ミニ国体(滋賀県開催)の実施要項と競技上の注意が説明され審議した。
- ◆第5回理事会：8月24日(出) 粋(カス)
今年度のミニ国体の結果報告と運営上の問題点について意見交換した。
- ◆3種と4種から大会結果について報告があつた。
- ◆第6回理事会：9月28日(出) ウイングプラザ
ミニ国体(滋賀県開催)の決算報告があり承認された。
- ◆滋賀県サッカーフェスティバルについて、女子の普及に取り組むことを中心に原案を詰めることが説明された。
- ◆天皇杯1回戦の運営について、日程と運営役員の概略が説明され承認された。
- ◆女子の普及、強化について県協会のプロジェクトチームを作つて取り組んでいくことが説明され承認された。

理事会だより

第55回 中学校夏季総合体育大会 7/28~30 水口スポーツの森



第51回 近畿中学校総合体育大会 (兵庫県) 予選リーグ 8月7日

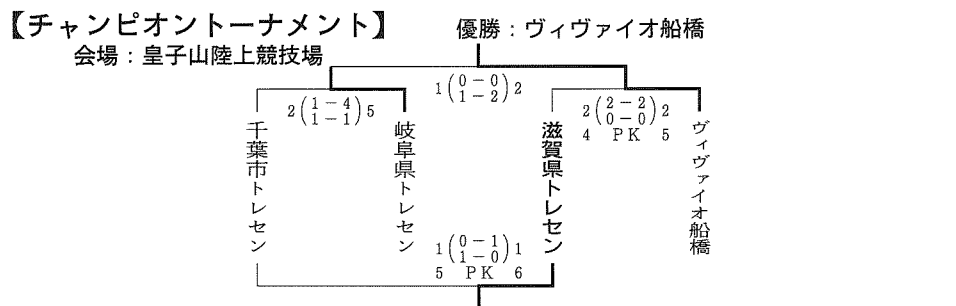
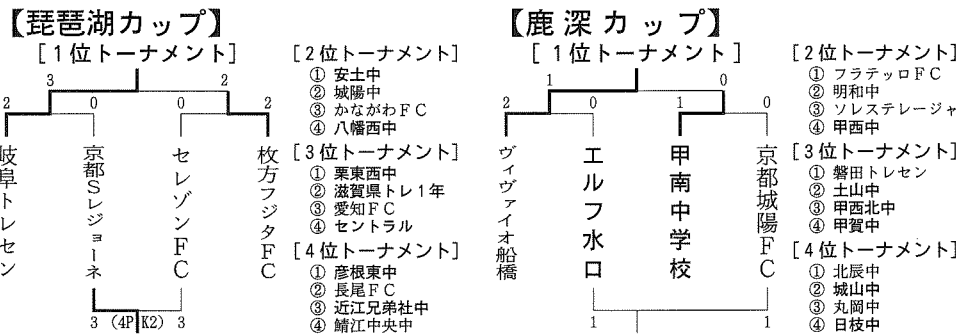
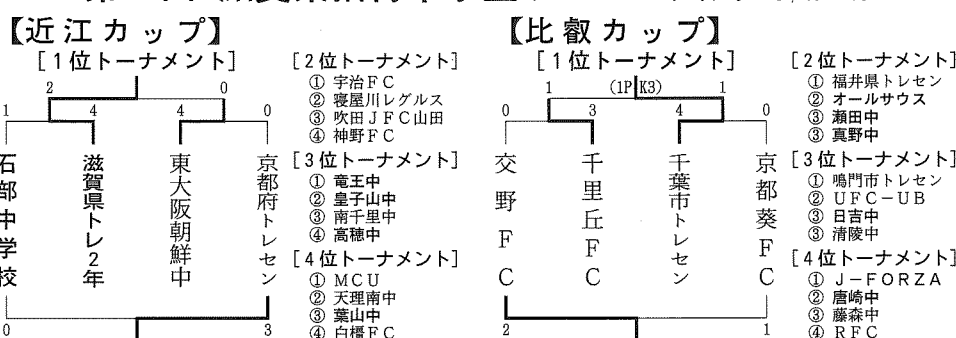
【Bブロック】 海浜公園南コート 【Cブロック】 ニ見中学校

〈第1試合〉 緑ヶ丘(奈良) 0 (0-0) 1 甲南(滋賀) 瀬田北(滋賀) 2 (1-2) 3 三笠(奈良)

〈第2試合〉 甲南(滋賀) 0 (0-0) 1 岩出(和歌山) 修学院(京都) 3 (1-1) 1 瀬田北(滋賀)

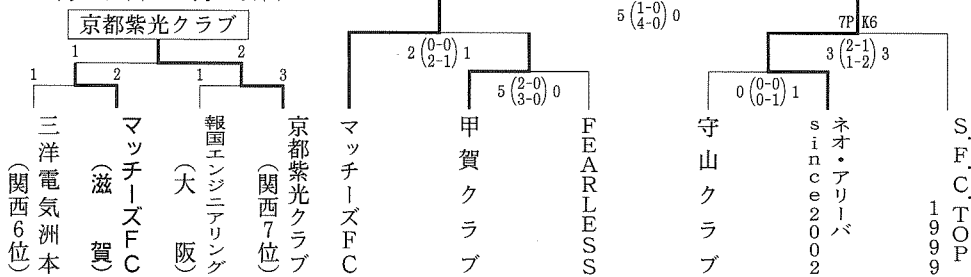
〈第3試合〉

第11回 滋賀県招待中学生サッカー大会 8/17~19



1 種

マッチーズFC



3種

Aブロック	セゾン	玉川中	エルフ	栗東中	勝点	得点	失点	総得失点
セゾンフットボールクラブ		8○1	5○0	4○3	9	17	4	13
玉川中学校	1●8		5○0	1●5	3	7	13	-6
エルフ水口SC	0●5	0●5		0●7	0	0	17	-17
栗東中学校サッカー部	3●4	5○1	7○0		6	15	5	10

Bブロック	ELANDPR	west	水口中	Liebe	勝点	得点	失点	総得失点
ELANDPR, F. L		0 ● 2	0 ● 4	3 ○ 2	3	3	8	－5
west boys	2 ○ 0		1 ○ 0	2 △ 2	7	5	2	3
水口中学校	4 ○ 0	0 ● 1		4 ○ 2	6	8	3	5
S.F.C Liebe	2 ● 3	2 △ 2	2 ● 4		1	6	9	－3

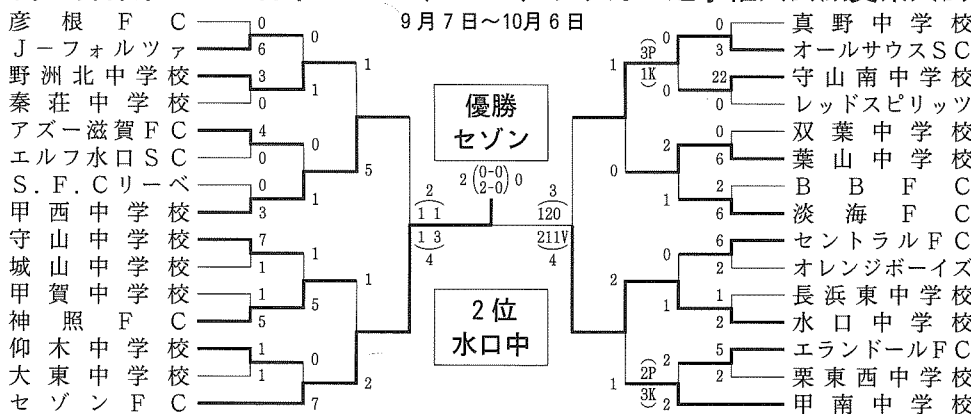
Cブロック	ヤ	ス	セントラル	淡海	オレンジ	勝点	得点	失点	総得失点
ヤス・ジュニアユースクラブU-16			7○3	4○3	3○2	9	14	8	6
セントラルフットボールクラブ	3●7			0●2	2●3	0	5	12	－7
淡海ジュニアユースFC	3●4	2○0			2●3	3	7	7	7
オレンジボーイズジュニアサッカークラブ	2●3	3○2	3○2			6	8	7	1

ヤス・ジュニアユースクラブU-16 4
west boys 1
セゾンフットボールクラブ 4
栗東中学校サッカー部 PK (4-2) 4

優勝
セゾンフットボールクラブ

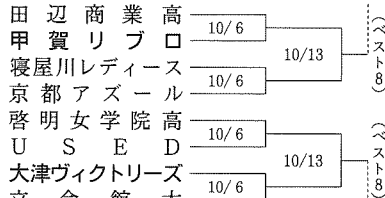
Bグループ	和歌山	滋 賀	奈 良	勝 点	得 点	失 点	得失点	順 位
ミラグロッソカイナン (和歌山)		4○2	2●4	3	6	6	0	2
セ ゾ ン F C (滋 賀)	2●4		5○4	3	7	8	-1	3
高 田 F C (奈 良)	4○2	4●5		3	8	7	+1	1

9月7日~10月6日



大会予定

兼 第31回関西女子サッカー選手権大会



少女の部 11月3日
レディースの部 11月4日

ウーマンズ・カレッジ
11月23~24日

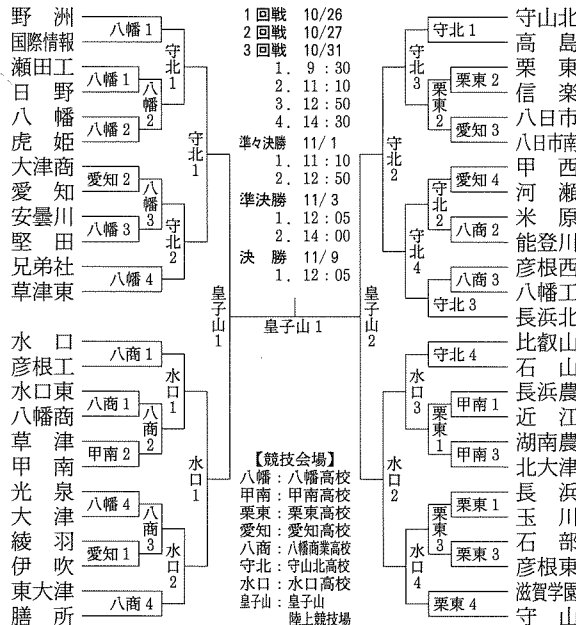
滋賀県女子招待サッカー大

第9回 トヨタチャレンジカップ

会場：アスパ五色（兵庫県津名郡）
マッシーズFC（滋賀）

敵傍クラブ (奈良)	10/13 14:00	10/14 12:00
泉州蹴球 (大阪)	10/6 12:00	
久御山FC (京都)	10/6 14:00	10/13 12:00
海南FC (和歌山)	10/13 12:00	

(全国高校サッカー選手権大会滋賀大会)



第34回 滋賀県サッカースポーツ少年団選手権大会

(第10回しがぎんカップ)

開会式・抽選会	10/12(土)	米原中学校体育館
1 回戦	10/20(日)	中主町民G
2 回戦・準々決勝	10/27(日)	甲西町親水G
予備日	11/3(日)	
準決勝・準決勝・決勝・開会式	11/10(日)	宮上体育会館(陸上・サッカー場)

1 次ラウンド 1 組

	山形 J F C	S C H . F C	希望ヶ丘 S S S	小倉南 F C
山 形 J F C (山 形)		0 ● 1	0 ● 1	2 ○ 0
S C H . F . C (神奈川)	1 ○ 0		1 ○ 0	1 ○ 0
希望ヶ丘サッカースポーツ少年団 (滋 賀)	1 ○ 0	0 ● 1		0 ● 1
小倉南フットボールクラブジュニア (福 岡)	0 ● 2	0 ● 1	1 ○ 0	

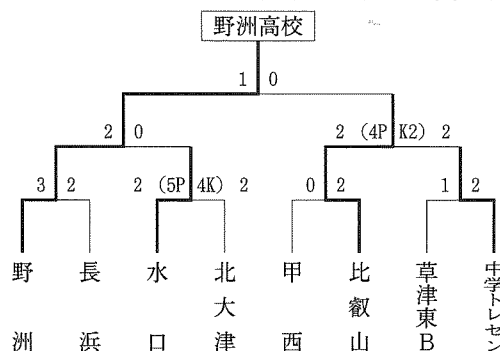
全国大会を振り返っての感想

灼熱の太陽の下、熱い戦いを繰り広げた結果、1次ラウンド4チームブロック3試合を1勝2敗で2次ラウンドに進むこととなり、帰途につくこととなりました。

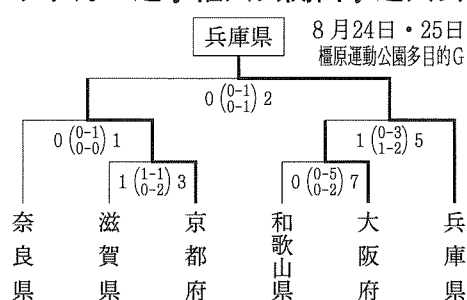
さて、1次ラウンド3試合の戦いを振り返ってみると、第1試合福岡県(293チーム)代表との対戦は、初戦ということもあって、相手を探りながらのプレーに一瞬の隙ができた。それを付け込まれての0-1の敗戦となってしまいました。レベルの差は感じませんでした。第2試合山形県(124チーム)代表もレベルの差は感じなかったものの、長身(170cm)の中心選手にてこずり、一進一退の攻防の末、得意のコーナーキックから、長身選手の頭上を越えたボールをキャプテンの河本選手がヘッドで合わせ得点、1勝を得た。第3試合神奈川県(376チーム)代表は、さすがに強敵で、身体能力も高く、サッカーを熟知し、素早く穴(スプレー)を見つけてシュートチャンスにつなげるハイレベルなチームでした。しかしながら、選手達は臆することなく、数少ないチャンスを生かそうと精一杯戦い続けてくれました。結果は0-1と敗れたものの、よい経験ができました。最後に、この大会に出場するにあたりまして、多くの方々にお世話になりました。このことを関係者を代表しまして厚く御礼申し上げます、まとめさせていただきます。



決勝トーナメント (8/28 守山北高校)



第6回 全日本
女子ユース(U-18)
サッカー選手権大会関西予選大会



7/22(月)~24(水) 京都. 太陽ヶ丘G

野 洲 (滋賀 1 位) 1 $\begin{pmatrix} 0-0 \\ 1-0 \end{pmatrix}$ 0 袖戸弘陵 (兵庫 3 位)

《2 回戦》
野 洲 (滋賀 1 位) 0 $\begin{pmatrix} 0-0 \\ 0-0 \end{pmatrix}$ 0 金光大阪 (大阪 1 位)
2 P K 4

《1回戦》
守山(滋賀2位) $2 \begin{pmatrix} 0-1 \\ 2-0 \end{pmatrix} 1$ 平安(京都1位)

≪2 回戦≫
 守 山 (滋賀 2 位) 0 $\begin{pmatrix} 0-0 \\ 0-0 \end{pmatrix}$ 0 東海大仰星 (大阪 3 位)
 3 P K 4

野洲 (滋賀) $5 \begin{pmatrix} 2-0 \\ 2-1 \end{pmatrix}$ 1 富山第一 (富山)

野 洲(滋賀) 0 $\begin{pmatrix} 0 & -3 \\ 0 & 2 \end{pmatrix}$ 6 金光大阪(大阪)

今回で最終回となりました。最終回は「指導者とは」についてです。カンパの榎本君はワールドカップで、そして現在イングランドのプレミアリーグで大活躍している事は皆さんご存じの事と思います。彼はカンパの下部組織に入学し、優秀な指導者のもとで、一貫指導を受け、うまく育ったサンプルのようなものです。いかに一貫指導が重要かと云う事がよくわかりますし又ジュニア、ジュニアユース、ユースの各クラスの指導者がしっかりとしている事も大きな要因です。そこで今回のテーマであります「指導者とは」について、(1)勝利に対してだけでなく、若い選手の成長、人生全体についても責任を持つべきである。一小さな供にとっては、サッカの指導者はある意味では父親以上の存在ともなり、暖かい心で接してやる事。

(2)選手に対して指導者は模範的な態度を取らなければならない。指導者は自分自身が自信に満ちているという態度で選手に接することによって選手は安心して指導者の云う事に耳を傾け指導者を信頼する

ことが出来るのだと云う事を肝に銘じ選手一人一人を十分把握して、一人一人に言葉をかけてやり、そして選手に自信をつけさせてやる事が大切である。

(3)指導者は毎日の練習やゲームの中で選手をよく観察し各選手一人一人と話し合い個々の練習をしてくる能力のアップを計らなければならぬ。選手というものは、そのレベルに順応するので指導者も高いレベルを要求すべきであり、能力の高い選手には高いレベルを要求すべきで、チーム全体の練習しなければ高いレベルでプレーさせるべきである。その他、日本サッカー協会の指導者養成資料の中で、わかりやすく説明している文者を紹介しておきます。指導者は、

- (1)子供たちの人格を尊重しているだろうか？ 人格を傷つけるようなひどい言葉や態度をとっていないだろうか？
- (2)子供たちにルールを教え、ルールを守る大切さを指導しているか？
- (3)フェアプレーに反するような行為をした選手をいまいしめ、二度としないような指導をし

ているか？

(4)勝利至上主義に陥って、勝つことを強く要求しすぎてないか？

(5)審判の判定にベンチから罵詈雑言を言ったりしていないか？

(6)負けた時に審判のせいにしているか？それを子供にも言っていないか？

(7)相手の選手をつぶし殺しえ、などといっているか？以上ですが耳が痛い指導者おられるのではないでしょ

か。とにかくU-12、U-15年代に正確な基本技術、戦術、フェアプレー、マナーをしっかりと教える指導が重要で、指導者の方々もワンポイントレッスンを参考にして頂き、供たちがこれから高いレベルのサッカーの扉を次から次と開いていけるよう、しっかりととした土台をこの年代に作っておいてやる事が我々、この年代の指導者の責任です。供たちがこの土台を踏み台として頑張り日本代表に入るのを夢見て頑張らしましょう。今回で終了しますが、皆さん何かありましたらメールアドレスを教えてください。情報交換しましょう。

メールアドレス

ninu@egaonline.net

ワンポイントレッスン
ジュニアの指導について
Jリーグマッチコミッショナー 二村昭雄